



写真がカラーで見られる駒小ブログはこちら→



太田市立駒形小学校学校だより 令和6年度 第21号(R7. 3. 14)

## 学校評価アンケートより

校長 平形 公宏

12月に実施した学校評価アンケートでは、お忙しい中、回答にご協力いただきましてありがとうございました。今後の本校教育活動の改善・充実に生かしていきます。以下の通り、概要を報告しますので参考にしてください。

1. 保護者アンケートで肯定的意見が90%以上の項目は以下の通りです。(数値は%)

1.学校は、教育活動や児童の様子をわかりやすく家庭へ伝えている。	95.3
3.学校からの通知には目を通している。	97.4
5.学校の授業は分かりやすい授業になっている。	94.7
6.毎日宿題を行っている。	97.4
8.相手の立場や気持ちを考えて、友達と関わっている。	92.1
9.学校は、いじめのない温かな人間関係を育てている。	93.7
10.食事や睡眠を十分にとり、規則正しい生活をしている。	92.7
13.学校は、安全についての対策(教室環境、交通安全指導、避難訓練指導等)が十分にされている。	100.0
14.交通ルールを守って登下校している。	97.4
17.学校での様々な学習は、将来に役立つ生きる力になっている。	98.9

また、80%未満だった項目は以下の通りです。(数値は%)

11.週3日以上体を動かして遊んだり、運動したりしている。	71.2
-------------------------------	------

2. 児童アンケートで肯定的意見が90%以上の項目は以下の通りです。(数値は%)

5.学校の授業は分かりやすい授業になっている。	95.8
7.知っている人や、お客さんに会った時、自分からあいさつをしている。	91.9
8.相手の立場や気持ちを考えて、友達と関わっている。	91.8
9.学校は、いじめのない、温かな人間関係を育てている。	95.7
10.食事や睡眠を十分にとり、規則正しい生活をしている。	93.5
11.週3日以上体を動かして遊んだり、運動したりしている。	90.2
13.学校は、安全についての対策(教室環境、交通安全指導、避難訓練指導等)が十分にされている。	96.7
14.交通ルールを守って登下校している。	96.7
17.学校での様々な学習は、将来に役立つ生きる力になっている。	93.2

また、80%未満だった項目はありませんでした。

なお、保護者・児童アンケートともに、他の項目は、80～90%でしたのでここでは省略させていただきました。

【概要】

### ◎保護者アンケート

本校では今年1年、できるだけ多くの情報発信を心がけてきました。学校便りや学年便り、ブログでは、学校でのお子さんの様子などをお知らせしてきました。また、様々な行事もできるだけご覧いただけるようにしてきました。さらに、連絡帳などを介して担任と家庭との情報共有も進めてきました。このような学校保護者間の情報共有を通して、家庭で学校のことを話題にしたお子さんとのコミュニケーションが増え、子どもたちの中に宿題の大切さや規則正しい生活の必要性などが身についてきた結果として多くの項目で高い評価をいただいたと考えています。

## ◎児童アンケート

本校の子どもたちは学校でしっかりと日々の学習に取り組み、異学年交流を通して培われた思いやりの心を様々な場面で発揮していることが見受けられます。また、夏休みを利用した「駒小塾」で職員が学び合う研修を長年続けた成果が子どもにとっての授業の分かりやすさに繋がっていることに職員一同うれしく思うとともに、今後も研鑽に努め、子どもたち一人一人が「できた、分かった」とさらに感じられる授業作りを進めていこうと決意を新たにしました。素直で、常に前向きに取り組んでいる子どもたちのよさが現れた評価であると考えています。

### ◎これからも「家庭学習の一層の充実」と「豊かな心の育成」に努めていきます

ここにあげた二つの項目の評価が低いわけではありませんが、子どもたちが「学校は楽しい。」と思える大切な要因であるため、今後も全校で取り組んでいくべき項目であると考えます。

ある学年では、算数のテキストを使っでの学習に一年掛けて取り組んでできました。最初は課題として出された内容を終えるだけでも苦勞をしていた子どもたちが、次第に課題を楽に終えられるようになり、プラスアルファでさらなる課題に取り組んでくるようになりました。そして2学期の後半になると発展的な内容まで自主的に取り組むようになり、教室の中では難しい問題を教え合い、学び合う様子が見られるようになりました。この学年の子どもたちは算数だけでなく他の教科の学習にも自主的に取り組むようになってきています。学習とは「言われてやる」ものではなく、「自分からやる」からこそ、身につけていくものです。特に学年が上がるほどこの「主体性」が求められます。今後も駒小の学習(家庭学習含む)の目標は自分から進んでやる学習です。

また、駒小は普段から子どもたちの笑い声が絶えない学校ですが、友達同士のトラブルというものは起こっています。各学級では小さいトラブルも見逃さず、誰もが納得できるように丁寧に子どもたちの話を聞き、時には家庭と協力しながら、大きなトラブルに発展することのないように努めてきました。また、スクールカウンセラーによる「SOSの出し方授業」や人権学習や人権集会、日々の道徳の授業などを通して豊かな心の育成にも努めてきました。今後もこれらの取組を継続していくとともに家庭との連携をさらに強め、子どもたちが安心して楽しく過ごせる学校作りに努めて参ります。

[個別の意見について]

### ①事務処理期間について

事務処理期間は、子どもたちの意欲を高め、次の学期、学年の成長につなげる大切な通知表などを作成する期間です。間違えがないように慎重に行うため今後も継続させていただきたいと思えます。なお、本校では事務処理期間があっても国が定める教育内容を全て履修できるよう計画的に授業を行っております。

### ②学校で起こったトラブルや家庭でも知っておいた方がよいことは、すぐに報告をして欲しい

ありがとうございます。上記「今後の取組」のところでも触れさせていただきましたが、今後も家庭との情報共有を確実に図りながら、子どもたちが安心して登校できるように、そして子どもたちの健全な成長を促していけるように、学校と家庭で共に歩んでいきたいと思えます。

### ③低学年も図書室で借りた本の持ち帰りを可能にして欲しい

低学年の児童も図書室で借りた本の持ち帰りは可能です。学校としても理解力や思考力、主体的行動力などの非認知能力を高める効果がある「読書」を推進しております。来年度以降もぜひ図書室の本を利用して親子で読書に親しんでいただければと思えます。

### ④牛乳が苦手な子への代替食の支給は可能か

太田市ではアレルギーの関係で牛乳等の飲めない児童への代替品支給は行っていますが、それ以上の対応はしておりません。アレルギー以外の学校での個別対応は難しいのが現状です。

### ⑤高瀬町児童の通学指定学校について

現在、高瀬町の児童は毛里田小が通学指定区域となっておりますが、保護者の希望に伴い駒形小への通学も可能となっております。通学する学校が異なることで町としてのまとまりが希薄になることを地域の方が心配されていることは、太田市教育委員会に伝えてあります。

貴重な意見をありがとうございました。今後も保護者の皆様からの意見を頂戴しながら、駒小を「毎日登校するのが楽しみな」学校にしていきたいと思えます。今後もよろしく願いいたします。